PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number:

03-107275

(43)Date of publication of application: 07.05.1991

(51)Int.CI.

HO4N 1/10 GO6F 15/64 1/04 HO4N HO4N 1/04 1/12 HO4N

(21)Application number : 01-244583

(71)Applicant:

PFU LTD

(22)Date of filing:

20.09.1989

(72)Inventor:

TANIGUCHI TOSHIAKI

ADACHI KUNIYOSHI MATSUDA YASUHIRO

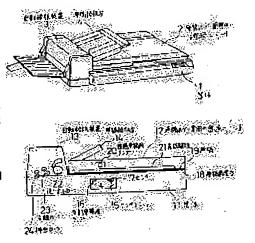
NAKAI TETSUO

(54) IMAGE SCANNER DEVICE

(57)Abstract:

PURPOSE: To read both a reflecting original and a translucent original by arranging a light source for the reflecting original and a sensor unit below an original placing table in a case body, and arranging a light source for the translucent original at a position in an original cover corresponding to the original placing table.

CONSTITUTION: In the case of the reading of the reflecting original, a lamp 16 for the reflecting original in the sensor unit 15 arranged below the original placing table 18 in the case 11 is lighted to irradiate the reflecting original 19 on the table 18, and by detecting reflected light by a sensor 17 in the unit 15, image information is read. During reading operation, the unit 15 is moved from the front end to the rear end of the original 19. In the case of the reading of the translucent original, after the lamp 16 in the unit 15 is put out, the lamp 20 for the translucent original arranged at the position in the original cover 12 corresponding to the table 18 is lighted so as to irradiate the transmitted original 19 on the table 18, and by detecting transmitted light by the sensor 17 in the unit 15, the image information is read. During the reading operation, the lamp 20 is moved simultaneously with the unit 15 from the front end to the rear end of the transmitted original 19. An automatic paper feeding device 13 is operated at the time of the reflecting original.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998,2003 Japan Patent Office

确日本開装幹疗(JP)

疗內整理番号

60 特許出與公開

@公開 平成3年(1991)5月7日

@公開特許公報(A) 平3-107275

G	04 06 04	F	1/10 15/64 1/04		3 2 5	G	7097—5C 8419—5B 7097—5C ж	
							審査請求 未離求 請求項の数 3	(全14頁)
公 発	明の	名許		メージ	スキヤナ	·鼓置		
•					多出 多出		平1 -244583 平1 (1989) 9 月208	
勿発	翙	耈	谷	۵٠	*	曜	石川県河北郡宇ノ気町学宇野気398番地の 2 ーエフュー内	株式会社と
⑦発	嘢	者	安	建	頖	佳	石川県河北郡宇ノ外町宇宇野外×98番地の2 ーエフユー内	株式会社と
伊斯	鄧	君	松	83	3	4.	石川県河北郡宇ノ気町宇宇野気メ98番娘の2 ーエフユー内	株式会社ビ
母亲	퐷	者	ф	弁	雹	#	石川県河北郡宇ノ気町字宇野気398番地の2	株式会社ビ

ーエフュー内

の出 題 人 株式会社ビーエフユー 石川県河北郡宇ノ気町宇宇野乳ヌ98番地の2の使 代理人 弁理士 中島 洋冷

激制配号

最終質に続く

@Int.CL*

F 24 8

1. 発明の名称、

イメージスキャテ袋型

2. 智許務項の疑問

(1) 未相に収減能置合か及びられた整体と、 反演殺置合上に装置された関係を持さえるため の服焦カバーと、

政権政権をよっ環境を負勢的に憲法するための 自動力を称言

とを増え。

世外内の無務地置合の下部に、投射級採用光準 とセンサとを含むセンサユニットを配置し、

展課カバー内の原務職献台に対応する設議だ。 透遊職務用光器を搭載した

ことを特徴とするイメージスキャナ絵匠。

② 反射間構経光器の光體も無能するための接 計画環構光器線光器構造。

過過取進用先減の光費を調節するための透過原

森用充甸協会性語と、

反計製機用光知の光景をモニタする手段と、 透過限機用光弱の光景をモニタする手段な。 ・反射原防光度の光量をモニタする手段の出力 と高速度とが守しくなるように反射放降消光製調 光田路を観察すると共に、透過取降用光率の光度 セモニタする手段の出力と差準値とが等しくなる ように透過度存取光距割光度数を展別するための 傾倒時時

とも含えたことを収集とする消水項1記数のイ メージスキャナ技能。

例 歴史項1または請求項を配数のイメージス キャナ製業で追過離額を加み取る税の免額とセン サとの登置合わせ方式において。

電泳投入時に、

光配およびセンサモ各々環境のホームボジションへ関す最軽と。

光致をそのホームボジションにおいて点灯し、 その位置に固定する一方、マンサを移動させなが る。マンサ出力値と平め定めておいたスライスレ ベルとを比較すると調味に、センサ・ホームポジ ションからのパルス数をカケントする連絡と、

センサ扱力値がスライスレベルよりも大きくなった時点で、センサ・ホームボジションからのペルス数をレジスタに書き込む遊程と、

センサをさらに移動させ、センチ出力がピータ を越してスライスレベルようも小さくなった特点 で、センサ・ホームポジションからのパルス数を レジスタな書き込む高麗と、

レジスタに書き込まれている。センサ山方線が スライスレベルよりも大恋くなった時点でのセン サ・ホームポジションからのパルス数とセンサ出 方像がスライスレベルよりも小さくなった時点で のセンサ・ホームポジションからのパルス数との 都を2で除することにより、光源の位置を表す。 センサ・ホームポジションからのパルス数を算出 レでレジスタに書き込む難復と。

センサをセンサ・ホームポジションへ関す風器 とを提て扱み取り事業を完了させ、

鉄み取り開発時には、

ンサユニットを配置し、原稿カベー内の原稿集就 会に対応する位表に、透過原稿用光準を配置する ように様点する。

【産業上の利用分野】

本発明は、イメージスキャナ装置に関する。

{従来の技術}

第13額は、健果の反射優糕用イメーダスキャナ装置を示す図である。

同週に示すものは、自動給紙装置付の返射素核 用イメージスキック装置である。

自動給紙裝置は、原務給低台上に發酵表置された原稿を下側から順次取り込み。本体内の原稿製置台上へ自動的に搬送し、読み取りが終了した後、本体件へ自動的に提出する。

このため、自動輸販装置付款前額務用する一ジ スキャナ装置では、顕稿を練習して複稿給配台上 へ襲撃した後、読み取り指示を与えるだけで振む ので、原籍が多数权あっても利用者の負担は軽い。 センサモセンサ・ホームボジションからシジス タに書き込まれている。 是源の位置を表す。 セン サ・ホームボジションからのパルス数だけ移動さ せ、その位置で一旦停止させる過程と、

光源とセンサとを同時に、製一の速度で移動させながら、透翅原稿の読み取りを締分する選組 とを載ることを仲積とする液濃原路誘取数量にお ける光源とセンサとの位置合わせ方式。

3. 発帯の辞籍な疑頻

(策 要)

イメージスキャナ装置に関し、

反射緊急なよび透謝緊傷の両者を競み取ること のできる自動給紙数置付イメージスキャナ袋置を 提供することを目的とし、

要関に原理収置台が設けられた媒体と、原稿歌 度台上に収置された原稿を押さえるための原稿カ パーと、原稿歌運台上へ原稿を自動的に設送する ための自動粉紙装置とを確え、資体内の原務歌歴 台の下部に、反射原稿用光線とセンサとを含むセ

第3も語は、発来の透過酸糕用イメージスキャ ナ装置を示す頭である。

遠遷原籍用イメージスキャナ装置は、透瓷原稿 を読み取るという競様から、光承とセンサと主席 箱の獲得に分離して設ける必要がある。

第14型に示すものは、本体内部にセンタおよびセンサ専務系を設け、展稿カパー的に光潔および光源型動系から成る波瀾スニットを設けている。

(発現が解決もようとする課題)

従来は、反射原務は反射窟務選イメージスキャナ装置で飲み取らせ、透過原務は透透原務用イヌージスキャナ装置で飲み取らせる、というようにそれぞれ参用のイメージスキャナ装置を用いていた。この結果、反射原族用および透過液洗用に2色のイメージスキャナ装置を設置しなければならない、という原理があった。

本発明は、これらの問題点を解決して、反射医 係および透揚取得の資者を終み取ることのできる 音動輸低強数付イメージスキッチ整置を提供する ことを第1の目的とする。

また、反射原稿および透透潔羅の異者を競み取 まことのできる自動給低強者付イメージスキャナ 装置において、反射原稿用光潔の光量および透差 顕梅原光準の光量が終しくなるように創録して反 財験統治よび透過原稿の異者の安定した統み取り 両像が得られるようにすることを第2の目的とす 8。

さらに、反射原籍および透過原籍の関係を認う 取ることのできる自動給抵益関付イメージスキャ チ装置で透過原務を終み取る際に、複雑な機構を 設けることなく、本来持っている機能を利用して。 株実良く行うことができるようにした光端とセン サとの位置合わせ方式を提供することを第8の目 的とする。

[健康を禁決するための手段]

上記の目的を達成するために、第1の発明に係 るイメージスキャナ装置は、変面に保護機関もが 設けられた関係と、原務業置台上に整置された環

しくなるように反射原称用光準原光對路を側揮すると共に、 放退原務用光準の光量をモニタする手段の出力と影響値とが等しくなるように透透原稿用光準網光回路を開催するための制期回路とを構えるように構成する。

第3の発明に係る光輝とセンサとの位置合わせ 力式は、世帯投入時に、光瀬村よびセンナを各々 態定のホームポジションにおいる。その位置に のホームポジションにおいて点質し、その位置に 認定する一方。センサを教させながら、センサ 出力値と予め定めておいたスライスレベルとをか のパルス数をカカントする基準と、センサの がスティスレベルよりも大きくなった数をレジス タにできる。センサ・カームボジションからのベルス数をレジス タになった時点で、センサ・ホームボジションからのベルス数をレジスタに書き込まれている。センサの レジスタにおき込まれている。センサの カンフスタにおき込まれている。センサの カンフスタにおき込まれている。センサの 協を押さえるための原務カバーと、原係総数台上へ業務を登動的に搬送するための自動給紙装置と を構え、健体内の原稿数置台の下部に、反射服務 開光源とセンサとを含むセンサユニットを認置し、 随稿カバー内の製稿機器台に対応する位置に、透 過級務用光源を配置するように接放する。

第2の発明に係るイメージスキャナ装置は、表面に原稿を混合が設けられた関体と、原質都能会上に取雇された関係を押さえるための緊接カバーと、環稿製造会上へ服務を自動的に概述するための原稿製造会とを増え、変体内の原稿製造会とを増え、変体内の原稿製造会とを増え、変体内の原稿製造を含むとし、認道原籍用光期を配置すると共に、反射原語用光期の光量を設定を設定を表面の光量をモニタする手段と、反射原稿用光度の光量をモニタする手段と、反射系統用光度の光量をモニタする手段と、反射系統用光度の光量をモニタする手段と、反射系統にが多った。

(作用)

(1)第1の発明に係る エージスキャナ装置 これは、反射取務および 、 原格の両者を続み 取ることができると共に、 : **) : **) : (4) 新装置により反 肝臓窩の繋送、游出を自動化したものである。

以下、機能級に作用を説明する。

の自動始級装置の動作

原陽拾紙合主に積遷散置された原稿を下側から 値次取り込み、本体内の環務載置台上へ自動的に 鍛送し、競み取りが終了した後、本体外へ自動的 に掛出する。したがって、利用者は原稿(反射原 構)を積増して原稿給紙台上へ載度した後、競み 取り指示を与えるだけで折むので、原稿が多数枚あっても分力は掛からない。

②反射展稿の鉄み取り

進律内の原稿報配合の下部に記載されたセンサ スニット中の反射原稿用光度を点灯して原稿教堂 台上の試析原稿を報封し、反射光をセンサスニッ ト中のセンサで検出することにより、イメージ型 報を読み取る。

の透過無務の読み取り

競務カバー内の頭磁管で合た対応する位置に配 能した透透原務用光離を点灯して原稿範度会上の 透透原稿を脱射し、透透光をセンサスニット中の

複からの透過光をセンサで受光して透過度鏡に記録されたイメージ情報を表が取ることにより行う。

このため、本方式は次のように構成する。

(8) 電源投入時

戦源投入時には、次の過程をとる。

毎光流およびセンサを発源ホームボジション台よびセンサ・ホームボジションへ戻す。

の光輝を光薄ホームボジションにおいて点打し、 その位置に倒定する。これと遠行して、センサモ 砂動させながら、センサ出力値と予め定めておい たスライスレベルとを比較すると同時に、センサ ・ホームボジションからのパルス数をカラントす

역センサ尚方値がスライスレベルよりも大幸く なった壁点で、センサ・ホームポジションからの センチで検出することにより。イメージ情報を読 み取る。

(2) 第8の発明に係るイメージスキャナ監領 これは、第1の発明に係る反射原務および透過 受傷の両者を読み取ることのできる自動協築装置 付イメージスキャナ装置において、反射原務用充 鑑の無量および透過原稿用定額の光量が等しくな るように制御して反射原稿および透過膜積の両者 の安定した読み取り原像が得られるようにするも のである。

すなわち。反射原務用光減の先量および透道原稿用光準の光度をモニタし、反射原稿用更複の光度が大に基準値と等しくなるように、戦機関路により反射原稿用光準 議先因素および透過原稿用光線源光図路を射御する。

(3) 第3の発明に係る光輝とセンサとの位置 合わせ方式

透透環境の深み取りは、光潮が発生する光を原 移転置台上に銀票した透透顕微に遅射し、透過原

ベルス数をレジスタに書き込む。

◎センサをさらに移動させ、センサ出力がビー クモ越してスライスシベルよりも小さくなった時 点で、センサ・ホームボジションからのパルス数 をレジスタに得き込む。

倒レジスタに書き込まれている。センヤ出力望がスライスレベルよりも大きくなった時点でのセンサ・ホームボジションからのパルス敗とセンサ投力値がスライスシベルよりも小さくなった時点でのセンサ・ホームボジションからのパルス数との和を2で割り筆することにより。 光微の位置を決す。センサ・ホームボジションからのパルス数を算出してレジスタに書き込む。

®センサミセンサ・ホームボジションへ戻す。 以上の各通程を経て読み取り環鎖が完了する。

(ひ)終み取り翔始時

遊み取り開始時には、次の道程をとも。

①センサをセンサ・ホームポジションからレジスクに審を込まれている。 光湖の位置を表す。センサ・ホームポジションかるのパルス致だけ移動

させ,その位置で一旦停止させる。

②治羅とセンサとを同時に、同一の速度で移動させながる、透過版稿の扱み取りを開始する。

以上の意明では、常にイメージスキャナ装置と称したが、本張明は、モノクロイメージスキャナ 装置はの論、カラーイメージスキャナ装置も対象 としている。

(実施例)

第1回は、本発明に係る反射収益をよび透透原 協の両者を読み取ることのできる自動給抵益管付 イノージスキャナ装置の外観を示す図である。

野団において、1は筐体。2は原務カバー兼用 の透過ユニット、3は自動給紙装置、4は原務給 紙合である。

(第1の発明の実施例)

第1の発明は、反射腺器および透過脈構の声音 を読み取ることができると共に、自動輸放装置に より反射膜鏡および透過原稿の両者の検索、排資

光学系およびセンサーフから成り、センタユニット経動系(脱示セプ)により駆動される。

反射厳務用ランプ L 6 は、反射振路を表み取る ときに点好して反射原稿のイメージ情報面を報射 する。

センサルでは、CCDなどから成り、反射顕微 からの反射光変たは透透顕微から四遠遥光を発光 して電気気号に変換する。

取稿18としては、反射原稿または透過収鑑が 用いられる。

透路取稿用ランプをなは、透路原稿を読み取る ときに点灯して透過原稿を粗粗し、透過原稿用ラ ンプ報動派 (図示せず) により報動される。

光弦散仮21は、原稿カバー12の原稿歌置台 18に当提する部分に設けられ、東白色をしてお り、透透原稿用ランプ20の直接先が原稿載置台 16上に数据された透過原稿を透透してセンチ1 7へ入射するのを防止するためのものである。

以下、第3図に示した本発質の一実施侵施制の 動作を説明する。 を自動化したイメージスキャナ装置を提供するものである。

第2 関は、本発男の一変語録構成を示す図であ ス

段間において、11は液体、12は原格カバー 洗用の透過エニット、13は自動給低速度、14 は原務給低合、15はセンサエニット、16は反 計販稿用ランプ。17はセンサ、18は凝熱収度 台、19は振路、29は透過原務用ランプ、21 は光鉱散収、22は送り出しローラ、23は分配 ローラ、24は排出ローラである。

筋線カパー12は、凝核微説台L8上に観覚された原稿19を押さえるためのものである。

自動給低装置13は、原稿給抵会14上に積蓄 製理された原稿を下側から限次取り込み、本体的 の原稿収置合18上へ自動的に強張し、競み取り が終了した後、本体外へ自動的に強張し、提出する。

原務静蘇分1をは、1枚または複数数額期した 炭射膜機を根据しておくためのものである。

センサスエット』5は、反射路務用ランプ 1 6.

(1)自動給鉄装製13の動作

自動物紙装置13は、対象とする原保が反射原 臨の場合に動作する。

取務結構会14上に複響較置された原森は、送り限レローラ22により下機から1枚自動始延装置13内に送出される。次いで、分様ローラ23により分離された後、原稿税置会18上へ送出される。厳務報置台18上で減み取られた原稿は、排出ローラ24により自動始極装置13外へ即出される。

(3)反射原務の誘み取り

世体11内の原務観測台18の下部に配置されたセンサユニット15中の反射版経形テンプ16を息灯して原稿取2台18上の反射原格13を限 解し、反射光をセンサユニット15中のセンサ1 7で設出することによう。イメージ情報を終み取る。限み取り動作中、センサユニット15は、競 み取り対象の反射原稿19の先端から依確まで移 動する。

(3) 透遊販務の歌み取り

センサユニット15中の反射級福用ランプ18 を掲灯した後、距線カベー18内の原務機関台1 8に対応する位置に配置した透過版務用ランプ2 りを点灯して顕新電量台18上の透過版務19を 顕射し、透洒光をセンサユニット15中のセンサ で検出することにより、イメージ節報を読み取る。 読み取り動作中、センサニニット15と同時に透 透販情用ランプ205、読み取り延載の透過原稿 19の先端から級論まで移動する。

次に、本登明に係る反射解集および透過振復の 両者を認み取ることのできる自動論観測流付イメ ージスキャナ装置のシステム構成を譲る固れ示す す。

河間において、31は中央機能機業、32はセンサ、33はビデオアンプロ・馬値正郷、34はビデオアンプロ・馬値正郷、34はビデオデータ処理部、35はインターフェイス帯、36は反射原統用テンプ制部が、37は透過聚程用テンプ制部が、39はセンテスニット移動用モータ機能部、40は控動給低級監察器のである。

センサユニット移動用モータ制御部38社、標 務続み取り時にセンサユニットを移動させるため のセンサユニット移動用モータを制御する。

自動給抵益限制的部40以、原務給抵台上に根 限された原稿の取り出し、原稿起源台上への指法、 設置外への較み取り済み服務の排出などを行う負 動給抵益量を解媒する。

以下、第3匹に示すシステムにおける反射原株 および透過原株の統み取り動作を説明する。

(1)反射波線フラットペッド終み取り(第4 図の動作フロー図参照)

①及射展階を原稿環環也上へ眼罩する。

②医射原機用ランプ解構部 3 6 が反射原構用ランプを点針する。

②反射原稿用ランプ解解部3 6 が反射返検用ランプの売量を開始して売量を安定化させる。

③センサ32が白蓋準および展整準を携み取り、 その絶異に基づいてビデオアンプロ・黒搓正部3 3が白レベルおよび黒レベルの徳正を行う。

面センサユニット移動用モータ精雑郎3.9 の何

センサリスは、CCDなどから扱う、反射原務 からの反射光または透過原株からの透過光を発光 して原体に配録されたイメージ情報を電気保持に 変換する。

ビデオアンプロ・基権正部33は、センサ33 の出力を環保すると共に、白レベルおよび県レベルの株正を行う。

ビデオタータ処理部36は、ビデオアンプロ・ 集補正部38の出力であるアナロダ信号をディジ タル信号に重視すると共に、2億化処理を行う。

インターフェイス即35は、外部システムとの 額でデータや信号をやうとうする部分である。

反射原採用ランプ制雑郵86は、反射原採用ランプの点質・消費、光量頻繁を行う。

透過療練用ランプ制御部まりは、透過聚集用ランプの点打・情灯、光量機節を行う。

透過底線用ランプ移動用モータ製鋼部38は、 透過反偶線み取り時に、透過聚構用ランプをセン サユニットと同時に移動させるための遊遊原核用 ランプ各般用モータを解除する。

部の下に、反射腫瘍用ランプ、光学系およびセンサ32から収るセンサユニットを移動させながら、反射厳傷のイメージ情報配線面からの反射光をセンサ33によりビデオ信号に取扱して強み取りを行う。

センタユニットは、反射草稿の先輪から接端まで移動する。

の以上で1枚の反射原構のフラットペット扱み 取りが終了する。反射原体の枚数だけΦ~Φの動 作を繰り返す。

(2) 反射原称強退統み取り(第5関の動作フロー図参照)

②反射雑臨用ランプ観音曲 9 5 が反射原格用ランプを急打する。

②反射原稿用ランプ制御師36 が反射原稿用ランプの光量を調節して水量を安定化させる。

のセンサ3 まが白蒸集および業基準を終み取り、 その結果に基づいてビデオアンプロ・基値正像3 まが白シベルおよび基シベルの種正先行う。

④センサユニット移動用モータ酵御鉢39の餅

毎の下に、センタユニットを緊痪難送跳み取り役 置へ砂盤させた数、簡定する、

⑤中央制御教養31の指示により自動給無禁型 製御部40が自動給板装置を動作させて、原務給 抵台上に積恕された反射聚族を取り出し、原務致 送流み取り位置に選定されたセンサスニット上に 扱み取り消度に応じた建度で輸送する。

センサユニット上を選過する反射原務のイメージ情報配益値からの反射光をセンサ32によりビデオ独分に変換して読み取りを行う。

豆耐服務は、先職から独均虫で譲渡される。

の以上で 1 枚の反射原稿の鑑済航み取りが終了する。反射顕義の枚数だけ⊕の動作を築り返す。

(3) 透遊版稿の読み取り (群6頭の動作フロー図会理)

②透透斑窩を原築敬記会上へ取置する。

②反射取得用ランプ類桿部 3 6 が反射顕微用ランプを溶打する。

②迅速管理用ランプ解鎖部 3 7 が透透単狭用ランプを急びする。

毎別光線の光線および振送取稿用光端の光度が等しくなるように関係して反射原稿および張透原稿の時者の安定した読み取り面像が得られるようにしたイメージスキャナ装置を提供するものである。

第1度は、光量等化システムの構成例(その 1)を示す例である。

同図において、41 はCCD、42 は増雑器。
43 はA/Dコンパータ、44 は白・黒レベル接 正図路、45 はピークホールド結構。45 は人/ Dコンパータ、47 はMPU、48 は反射原稿用 ランプ国先回路、49 は透透原稿用ランプ調先籍 路、50 は反射原務用ランプ、51 は透過原稿用 ランプである。

以下。第で図に示す法量等化システムの動作を 説明する。

(1)反射療機関ランプ50の先及調節

CCD41が、反射激熱用テンプ50が発生する光により原稿整理台(第2個の符号18単順)を構成するガラス版の裏面に設けられた白盛浄を 汲み取り、その時のCCD放形のビーを値をビー の透過液隔用ランプ製御部37が透過原旋用ランプの発量を調節して光量を決定化させる。

③センサるるが白盔準および蒸棄準を扱み取り、 その結果に参づいてビデオアンプロ。風輸正部3 8か白レベルおよび悪レベルの額正を行う。

●センサユニット移動用モータ制器部まりの制 期の下に、センサスニットを移動させなから。透 道原稿からの透過光をセンサるでによりビデオ伝 分に変換して枚を取りを行う。

センタユニットは、透道原鉄の完成から後端を で移動する。

の以上で1枚の函送原稿の終み取りが終了する。 透遊鼠稿の教教だけ①~命の動作を繰り返す。

以上述べたのは、透透原稿のフラットペッド箱 み取りのシーケンスである。

(第2の発明の実施例)

第2の張明は、第1の発明に係る反射原籍および誘発原務の両者を載み取ることのできる自動給 転換能付イメージスキャナ設置において、反射駆

タホールド騒路4.5が報告する。

ピークホールを設路もちが保持する。ピーク信託 A/Dコンパータもらによりディグタル弦の変換 し、その値を私をひもでがモニタして基準値と等 しくなるように、反射取該用ランプ調光回路 4 8 を製御して反射取該用ランプ 5 0 の光量を調節す

(を)透過風精限ランプ51の光薫調節

CCD41か、顕義を載置しない状態で、透適 取務用ランプ51から発生し、光斌教板(第2図 の符号21参継)を透過した先を受光し、その時 のCCD被影のピーク値をピータホールド回路 4 5が保持する。

ピータホールド国路45が保持するピーク値を A/Dコンパータ46によりディジタル値に変換 し、その値をMPU47がモニタして基準値と等 しくなるように、送路原路用ランプ選光話数49 を制御して透過原籍用ランプ51の洗濯を開節す ス

28 選は、光量等化システムの構成例(その

8)を示す図である。

国際において、61はおりひ、62は反射原統 用ランプ調光調路、68は透透環隔用ランプ調光 製路、64は反射原係用ランプ。65は激潜服務 用ランプ、66は反射原籍用光量モニタセンサ。 67は透過原稿用光量モニタセンサ、88以A/ Dコンバータである。

以下、前B間に示す先量等担システムの動作を 磁明する。

【1】反射原務第ランプを4の光業顕然

反射原稿用ランプ64の近後に配置された反射 環構用光量モニタセンサ88の出力信号をA/D コンパータ88によりディジタル値に優換し、そ の値を減PU61がモニタして基準確と等しくな おように、反射原稿用ランプ離光器路68を制御 して反射原稿用ランプ64の光量を顕飾する。

(2) 透遊草稿用ランプ65の先置調節

透過酸務用ランプ 6 5 の近傍に配置された透透 原務用光景モニタセンサ 6 7 の出力銀号を入/ロ コンパータ 6 8 によりディジタル値に競換し、そ の値を延予U61がモニクして蒸集値と等しくなるように、透過度構用ランプ調光酵母63を制御して透過度採用ランプ65の光量を調雑する。

このシステムの場合、反射鉄銭用光量モニタセ ンサ66および透過原稿用光量モムダモンラ67 の密度とCCD沿力との対応をとるために、装置 超み立て後、反射以信用ランプで(および改選隊 蘇用ランプ65の一方を基準として過去を興節す る必要がある。いま反対原務度ランプ64を基準 とすると、反射収集用ランプ64を承定の選先額 で点打し、その時の反射原薬用光道モニタセンサ 66の感覚をCCD出力を制定して記録しておく。 そして、透過原務用ランプ65を点灯し、透過原 酵用光量モニタセンサ67の感変とCCD出力の 関係が反射顕著用ランプ 8 4 を意打した時と同一 になるように、透透原稿用先量モニタセンサ8? の出力値を可定抵抗などで調整して固定する。こ のようにすれば、反射原構用ランプ64の光量と 透過取務用ランプ65の先量とを等しく解別する ことができる.

. (第3の発明の実施例)

郊日際は、位置合わせ方式の例を示す別である。 内閣において、「1はスキャナ本体、「3は活 通ユニット、「3はCCD付キャリア駆動系、「4はランプ駆動系、「5はCCD付キャリア、「 6はランプ、「7はCCD付キャリアのホームポ クション、「8はランプのホームポジション、「 9はCCD検取部、80は複数開発位置である。

本実施例が対象とするイメージスキャナ装置は、 表面に態務整置合が設けられ、CCD付キャリア 75 およびCCD付キャリア駆動長73 を内置し たスキャナ本体71、服務整理台に対称するよう に数けられ、透過原稿を照射するためのランプ7 6 およびランプ駆動系74 を内載した透弧ユニッ ト72 から構成されている。

滋廉原稿の読み取りは、ランプ?6が発生する 元を振篠服業台上に兼定した諸遊原稿に照射し、 透遊課機からの透過元をCCD能収部?3で受光 して透過期務に記録されたイメージ情報を飲み取 ることにより行う。

機み取り動作中、ランプ78世ランプ報動系7 4により、CCD付キャリア78世CCD付キャリア駆動業78により、別々に複数される、したがって、機み取り開始時にランプ76およびCCD付キャリア75のCCD該取部79の両者が設取脱始位置80に正確に位置している必要がある。

以下、紫多図および競達する動作フロー図を用いて、本実施例を説明する。

(1) 電源投入時(第10回および第11回会 職)

の電波を投入する。

ゆラング 9 6 をランプのホームボジション 7 8
へ、CCの日キャリア 7 5 を CC D 付キャリアのホームボジション 7 7 へ戻す。

ランプイをを点揮して、その位置に簡定する。 ③CCD付キャリアフラを右へ移動させながら、 CCD付キャリアのホームボジションファからの パルス数をカウントする。

ØCCD出力がスライスレベルPより大きいか

否かを利託する。

NOならば、歯の処理へ戻る。

Y83ならば、次の国の処理へ踏む。

⑤CCD付キャリアのカームボジション?↑からのパルス数(a)をシジスタに書き込む。

のCCD付キャリアであるさらに古へ移動させ ながら、CCD付キャリアのキームボジションで であるのペルス数をカウントする。

⑦CCD出力がスライスレベルアより小さいか ぞかも将路する。

NOならば、切の処態へ戻る。

YESならば、次の他の処理へ進む。

個CCD付キャリア75の移動を停止させる。

②CCD付キャリアのホームボジションででからのパルス数(b)をレジスタに書き込む。

個レジスタに書き込まれている。CCD出力がスライスレベルドよりも大きくなった特点でのCCD付キャリアのホームボジシェン??からのパルス数(a)とCCD出力がスライスレベルドよりも小さくなった特点でのCCD付キャリアのネ

ている、決取関始立在80を変す。パルス鉄(む)だけ右へ登撃をせる。

③CCD付キャリア35の移動を一旦移止させる。 る。

®ランプで5とCCD村キャリアで5とを同時に、同一の速度でおへ歩動させる。

のランプで9が発生する光を透透製験に解析し、 透透取職からの透過光をCCD熱取部で9が受光 して電気振号に旋旋することにより。 透過解稿に 記録されたイメージ機能を続み取る。

您透過銀鉄の読み取りを終了する。

[無板の理発]

第1の発明によれば、反射原稿および透過原稿 の両者を飾み取ることのできる自動給低級数付イ メージスキャナ装置を実現することができる。す なわち、1台の装置で反射原稿の扱み取り、透過 値窓の数み取りの両方が行えるので、利用者は必 要に応じて選択することができる。さんに、自動 給紙設置が付いているので、利用者の労力を軽減 ニュポジション7~からのパルス数(b)から。 x.m(a + b)/2

を取出して、Rをレジスタに書き込む。

x は、機取倒動位置890000日付キャリアの ホームポジション37からのパルス数である。

⊕CCD付キャリア75を左へ移動させる。

毎CCD付キャリア75がCCD付キャリアの ホームボジション77へ来たか受かを判断する。

Nの女らば、母の処理へ戻る。

YESならば、次の母の処理へ進む。

⊕CCD付キャリア75の移動を存止させて、 CCD付キャリアのホームポジション77だ固定 ナユ

母以上の各処理を続て、透過原籍の数多取り準 機が金子する。

(2) 透透原磁線み取り時(第12回参照)

の原稿報理台上に透過原稿を鑑賞した後、原稿 飲み取りの開発を指示する。

②CCD付キャリア?5をCCD付キャリアの ホームボジション??からレジスタに書き込まれ

ずることができる。

この結果。イメージスキャナ装置の用途を一段 と拡大することができた。

第2の免明によれば、第1の弱明に係るイメー ジスキャナ装置において、豆材原格用光瀬の光量 および透過原格用光源の光量が等しくなるので、 豆材原格および透消原稿の異者の安定した飲み取 り賃金を得ることができる。

第3の発明によれば、第1の飛明または第2の 発明に係るイメージスキャナ酸器で透透環稿を終 み取る際に、関々に駆動される透透原籍類射用の 光微と透透光を受光するセンサムの位置合わせを、 振繍な機構を設けることなく、本来持っている機 能を利用するだけで、特度炎く行うことができる。

4. 斑節の雷単な似明

第1 額は本発明施設の外親を示す图。 第2 額は本発明の一実施倒構成を示す図。 第8 題は本発明製器のシステム構成を示す図。 第4 額は反射顕微フラットペッド読み取りの数

特献平3-107275 (10)

旅フローを示す間。

第5國は反射原務製造鉄み取りの動作プローを ふす数。

| 第6額は透過酸装続み取りの動作フローを示す | 数.

第7個は光量等化システムの倍変銭(その1) を示す器。

第8額以光量等化システムの排放例(その2) ま示す機。

第9世は位置合わせ方式の例を示す図。

第10節は単準投入時の動作フロー(その)) コカ門

を示す性.

第11週は電視投入時の動称フェー(その2) を示す数。

第12級は議論期務意取動作フローを示す額。

第13額は発布の反射原務用イメージスキャナ 装置を示す額。

第14遊は業来の誘路原稿用イメージスキャナ 強関を示す链

である.

部を題において

11: 僅分

12:戦権カバー諸用の透過ユニット

13:自動約紙築置

14:微粒粉粉砂

しち・センサエニット

16:反射熔務用ランプ

17:センサ

1 年: 酒糕数配合

19:版路

20:遠過原稿用ランプ

21:光放致板

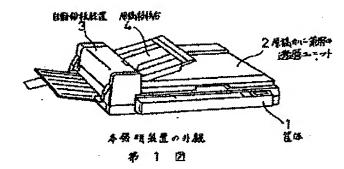
22:弦り出しローラ

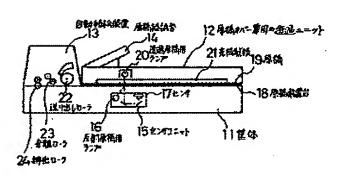
23:分離ローラ

24:路出5-->

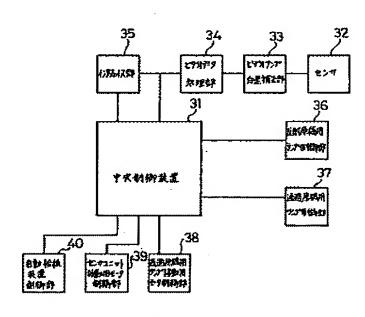
特許組職人 殺式会社ピーエフユー

概代 國人 弄篷士 中 點 桦 險



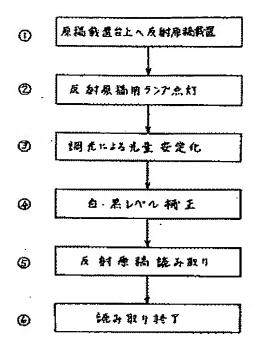


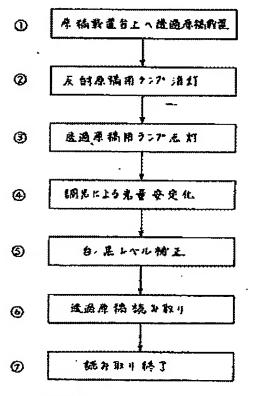
本影明a-爽花钠構成 第 2 团

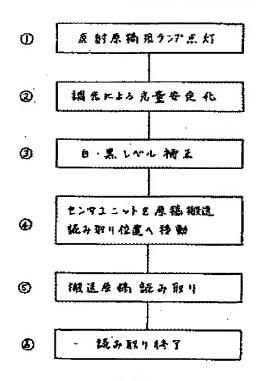


本発明装置のシステム機成

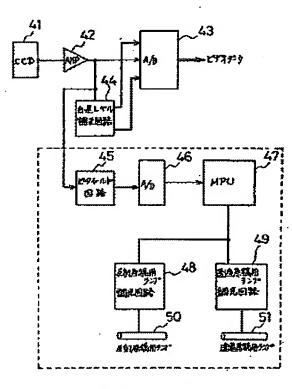
多 3 团



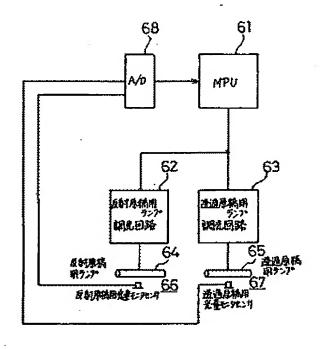


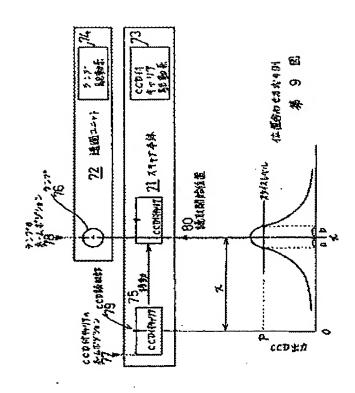


及射界消滅道統分取引力動作70-第 5 图

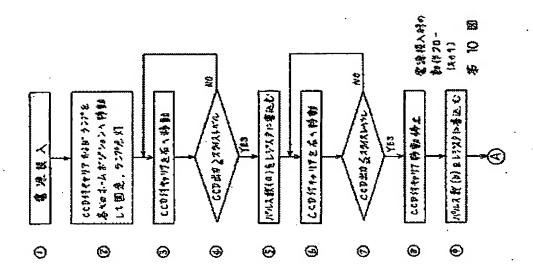


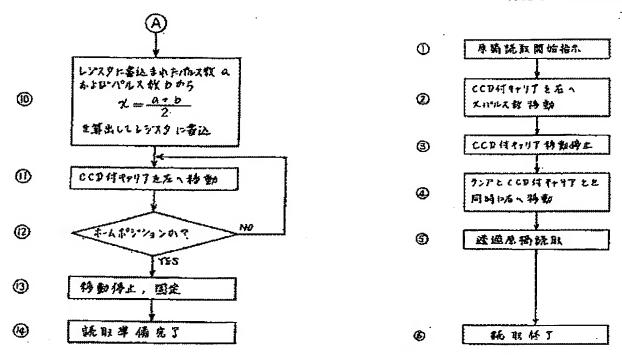
光量等化以及内模成例 (刊01) 第 7 回



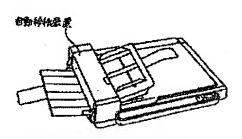


光量等低 > Z 7 A a 摄 改例 (4 o 2) 第 8 团



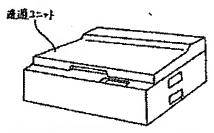


電源投入時の動作70-(402) 第 11 図 透遊泉橋 號 散動作和一



税業の反射原稿用イメ・シスキャナ設置

- 第 13 四



秋米の遠遊原稿用43-シスキャナ後温

第 14 図

第1頁の競き

This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning Operations and is not part of the Official Record

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:

□ BLACK BORDERS
□ IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
□ FADED TEXT OR DRAWING
□ BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING
□ SKEWED/SLANTED IMAGES
□ COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS
□ GRAY SCALE DOCUMENTS
□ LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT
□ REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

☐ OTHER:

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.